NEWS RELEASE

2026 年 11 月 17 日
西日本旅客鉄道株式会社

サステナブルファイナンスに関する取り組みについて
～「Mizuho インパクト預金」への預け入れ～

西日本旅客鉄道株式会社（以下「当社」）は、株式会社みずほ銀行（以下「みずほ銀行」）が提供する「Mizuho インパクト預金」※1への預け入れを行いましたので、お知らせします。

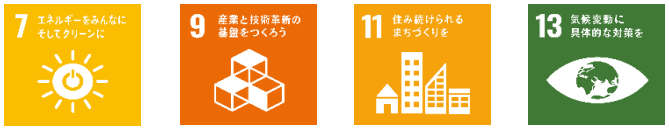
当社グループは、社会インフラを担う企業グループとして、長期ビジョンに「安全、安心で、人と地球にやさしい交通」や「持続可能な社会」を掲げ、環境をはじめとするサステナビリティの取り組みを推進しています。こうした方針のもと、当社は従来からサステナブルファイナンスに取り組んでおり、「JR 西日本グループ中期経営計画 2030」においても、「サステナブルファイナンスの機会活用」を目標項目の一つに掲げています。

今回の取り組みは、サステナブルファイナンスの一環として、安全性、流動性および経済合理性を踏まえ、当社が保有する資金の一部を本商品に預け入れるものです。これにより、環境・社会・経済へのポジティブインパクトの創出に資する資金の流れにつなげます。

当社は今後も、事業活動をはじめとするさまざまな企業活動にサステナビリティの観点を取り入れ、当社グループのサステナビリティ経営を推進してまいります。

※1：
預入資金が、環境・社会・経済へのポジティブインパクトの創出に取り組む企業に対するインパクトファイナンスの原資として活用される、みずほ銀行の法人向け定期預金です。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7 番、9 番、11 番、13 番に貢献するものと考えています。



＜脱炭素社会実現に向けた鉄道の環境優位性の理解促進について＞
ＪＲグループ、一般社団法人日本民営鉄道協会と一般社団法人日本地下鉄協会では日本のカーボンニュートラル実現に向けて、相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなる利用促進（モーダルシフト）をめざすとともに、鉄道の環境優位性に対する社会的な理解促進のため、共通ロゴマークとスローガンを掲げて、鉄道業界一丸でＰＲに取り組んでいます
〈詳細ページ〉https://www.westjr.co.jp/company/action/env/switch_sustainable_train